

手をたずさえて

“KOHARADA WAY” 自分に打ちかて

- 心身ともに健康で明朗な生徒
- 自主的に学習する生徒
- 責任を重んじ協調性のある生徒



令和3年1月8日（金）発行

【発行責任者】郡山市立小原田中学校長 熊坂 洋



保護者の皆様へ 2021年《令和3年》

新たな年のスタートです。良き年になりますように…
今年もよろしくお願いいたします！！



- 保護者の皆様におかれましては、新たな気持ちで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
短い冬休みでしたが、現在のところ事故等の報告はありません。ご家庭でのご支援ありがとうございました。
さて、いよいよ3学期がスタートしました。しかしながら、全国的に新型コロナウイルスの感染者が依然として増加傾向を示しており、1都3県では緊急事態宣言が再発令されました。本県・本市においても感染者が毎日のように報告され、予断を許さない状況になっています。この3学期は特に細心の注意を払いながら、感染症対策の徹底・強化と教育活動の充実の両立を図っていく必要があると考えております。現在及び今後の感染状況を踏まえ、3学期の生徒が密集して長時間活動する学校行事や生徒活動（感染リスクの高い教育活動）等については、規模縮小等の実施内容の変更や実施方法の工夫などにより、慎重に対応してまいります。
3学期は短くあっという間ですが、各学年の締めくくりの大切な学期でもあります。コロナ禍の中ではありますが、生徒には「今しかできないこと」「今だからできること」を頑張り、悔いを残さないよう過ごしてほしいと願っております。保護者の皆様におかれましても、どうか本年も昨年同様、本校の教育活動に対するご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



1月4日の日出

“いまここじぶん”

第3学期始業式校長式辞

新年あけましておめでとうございます。
みんなが元気な姿で登校したことを嬉しく思います。
さて、2学期に先生方に対して、「小原田中生の“誇れるところ”はどんなところですか？」というアンケートを取りました。主な回答は次のとおりでした。

- 優しく素直な生徒が多い。穏やかな生徒が多い。人懐っこいところ。
- 仲間に対して思いやりをもって接することができる生徒が多い。互いを認め合える生徒が多い。
- “打てば響くところ”（こちらが本気になって向き合えば、その期待に応えようと頑張ろうとする姿を見せてくれる）
- 人の話にしっかりと耳を傾けることができるところ
- 部活動への取り組みが積極的で、部活動での活躍も素晴らしい。
- 清掃に真剣に取り組むところ
- きちんと挨拶ができるところ
- よく遊ぶところ（昼休みに生き生きと体を動かしている生徒が多い）
- 学校・学年行事に意欲的に取り組む生徒が多いところ
- 自分のすべきことに責任をもって最後まで取り組む責任感のある生徒が多いところ
- 小原田中生として立派に成長して学校を巣立っていく姿を見ることができるところ（学年が上がるにつれ、成長の跡がしっかり見れるところ） など



同じく、「小原田中生の“改善すべきところ”」、「小原田中生に“身に付けてほしいこと”」では、次のような回答がありました。

- 自ら考え、判断し、行動すること。いわゆる、主体性や自主性。
- 学習面での向上心
- 根気強さ、我慢強さ、粘り強さなどの精神面（メンタル）の強さ
- 善悪の判断（集団になった時、“悪いことは「悪い！」と言える勇氣”）
- 雰囲気流されてしまうところ
- 返事や挨拶がまだできない生徒がいる
- 勉強も部活も目標設定が低い など



みんなは、これらを聞いて、何を感じましたか？ そして、どう考えますか？



東京都千代田区丸ノ内の東京国際フォーラムの地下に、相田みつをさんに出逢える美術館があります。相田みつをさんは、独特の書体で哲学的な作品を数多く発表した人物であり、「書の詩人」「いのちの詩人」とも称されています。「相田みつを美術館」には、自分の弱さや甘えを正直にさらし、人間である自分があるがままに表現した相田さんの数多くの作品が展示されています。そして、その相田さんの作品は、今を生きる私たちに、あるときはしみじみと、またあるときは力強く語りかけてきます。私は、今まで様々な挨拶の中で彼の言葉を紹介してきました。進路目標達成のために日々努力している3年生、進級を控える1・2年生に、校長室の机の上に置くこの言葉をおくります。

“ いま ここ じぶん ”

《この作品に対する相田さんのコメント》

アノネ、昨日のいのちは、どこを探しても、もうないんだよ。あしたのいのちは、あしたになってみなければわからない。そして、いまここを生きるのは、だれでもない、いま、ここ、の自分。いまここで、ぶつぶつと不満や弁解をしながら生きるか、いまここを、生き生きはつらつといのちいっぱい光がやいて生きるか、それをきめるのは、いま、ここ、の自分だよ。

“いま、ここ、じぶん、その合計が、じぶんの一生”

昨日は過ぎ去ってもうない。明日は来てみなければわからない。唯一確かなものは「いま」だけ。大切なことは、今日只今の自分自身がどう生きているか、ということです。相田さんの一つ一つの作品を見ていくと、「結局は全てにおいて自分自身だよ。自分がどうするかだよ」と言われているような気がします。

3年生は、卒業まで登校する日は今日を含め43日です。それぞれが、それぞれのゴールを目指し、悔いの無いよう一日一日を大事に、“仲間”とともに過ごして行ってほしい。1・2年生は、3学期はまとめの学期であり、50日という短い日数ですが、次の学年に繋げる学期にしてほしい。それぞれの立場で、“いま ここ じぶん”…この言葉に込められた想いを受け止めてほしいと思います。

“誇れるところ”はさらに伸ばし、“改善点”は一つでも多く改善できるよう、中学生としての“今(いま)”の自分、そして、自分の“今(いま)”を大切に大切にしてほしいと願います。

感染症対策の更なる徹底と強化を…！

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、感染症対策の更なる徹底・強化を図る必要があります。感染症対策の基本である次の点について再度確認し、確実に実行していきましょう。

- ① 毎朝の検温と健康観察を忘れずに行うこと（「健康観察記録表」への記入・保護者のサイン・提出）
- ② 発熱等の風邪の症状等、体調に異常を感じた場合は、無理をせず学校を休むこと（「出席停止」扱い）併せて、かかりつけの医者に診てもらうこと
- ③ 登校したら昇降口で必ず手指消毒または手洗いをすること
- ④ 原則、学校ではマスクを着用すること
- ⑤ 外から教室に入る前、トイレの後、昼食の前後、清掃の後など、こまめに手洗いをすること
- ⑥ 登校時、休み時間には、必ず教室の換気を行うこと（2方向の戸や窓を同時に開けて行う）
- ⑦ 給食時には会話を控えること、休み時間に大声を出して騒いだり廊下を歩行したりしないこと
- ⑧ 帰宅後、手洗い・うがいを必ず行うこと